

都市再生整備計画 事後評価シート
盛岡駅西口地区

平成24年3月

岩手県盛岡市

様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	岩手県		市町村名	盛岡市		地区名	盛岡駅西口地区			面積	39.4ha		
交付期間	平成19年度～平成23年度		事後評価実施時期	平成23年度		交付対象事業費	823	国費率	0.408				
1)事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業		基幹事業	地域生活基盤施設(多目的広場)、高次都市施設(盛岡駅東西自由通路)									
			提案事業	地域安全安心対策事業									
	当初計画から削除した事業		基幹事業	なし		削除/追加の理由			削除/追加による目標、指標、数値目標への影響				
			提案事業	なし									
	新たに追加した事業		基幹事業	道路(盛岡駅西口歩行者専用道3号線)、地域生活基盤施設(盛岡駅東西自由通路情報板)		道路:多目的広場に隣接し、雫石川沿いのうろいのある歩行者空間形成のため追加 情報板:盛岡駅東西自由通路内の整備にあわせ、盛岡駅周辺の案内・観光情報、盛岡市及び岩手県内の観光情報等提供のため追加			道路:歩行者専用道を整備することにより、目標達成にプラスの影響があるが、目標及び指標は据え置く 情報板:情報板を整備することにより、目標達成にプラスの影響があるが、目標及び指標は据え置く				
提案事業			なし										
交付期間の変更		当初	-		交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響								
		変更	-										
2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		単位	従前値	目標値	数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期		
	指標1	地区内人口	人	1,293	H17	1,500	H23	●	1,667	○	あり	土地区画整理事業の実施や盛岡駅東西自由通路等の整備により、付加価値のある良質な住宅地が形成され、地区内人口の増加に貢献した。	平成25年4月
											なし		
	指標2	開発用地利用率	%	43.5	H17	70.0	H23	●	66.3	△	あり	目標値を下回ったが、土地区画整理事業や盛岡駅東西自由通路等の整備により、公的施設や事業所、マンション等の立地があり、開発用地利用率の向上に貢献した。	平成25年4月
なし													
指標3	来街者数	人/12h	8,452	H17	10,142	H23	●	11,047	○	あり	盛岡駅東西自由通路の整備等により、駅とのアクセスの改善、公的施設や事業所などの立地、イベントの開催などがあり、交流人口が増加し、来街者数の増加に貢献した。	平成25年8月	
										なし			
3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		単位	従前値	目標値	数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期		
	その他の数値指標1	盛岡駅西通二丁目における犯罪件数	件/年	32	H17	/	/	/	/	/	/	防犯カメラ等の設置による犯罪抑止効果、盛岡市防犯活動推進条例の制定による地域住民の自主的な防犯活動の推進により、犯罪件数の減少に貢献した。	平成24年5月
4)定性的な効果発現状況		・盛岡駅東西自由通路を整備し、駅の東西のアクセスが向上したことにより、土地区画整理事業等で整備した人工地盤上のシンボル広場や歩行者専用道などを会場とした、マリオロード地区協議会の会員等が主催するイベントも増加している。											
5)実施過程の評価			実施内容				実施状況				今後の対応方針等		
	モニタリング	なし					都市再生整備計画に記載し、実施できた						
							都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した						
							都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった						
住民参加プロセス	多目的広場整備に当たって、利用者の意見を整備計画や運営・管理に反映させるため、市民参加型ワークショップを開催した。					都市再生整備計画に記載し、実施できた				●	地元町内会と共に広場の維持管理や利活促進を図る。		
						都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した							
持続的なまちづくり体制の構築	なし					都市再生整備計画に記載し、実施できた							
						都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した							
						都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった							

様式2-2 地区の概要

盛岡駅西口地区(岩手県盛岡市) 都市再生整備計画事業の成果概要

まちづくりの目標	目標を定量化する指標	従前値	目標値	評価値
大目標: 当市が進める新しい街づくりである「都市軸構想」の要となる盛岡駅西口地区を整備し、北東北の拠点都市としての機能の充実と人口の定着化を図る。 目標1: 人・情報・技術が「であい」「ふれあい」「交歓・交流する」新たな「いち」をつくる。(北東北の拠点都市盛岡の新しい玄関口への自由通路を整備し、あわせて情報板を整備する。) 目標2: 職・住・遊が一体となった魅力ある「都市」をつくる。(地区中心部に商業・業務地区、緑辺部に都市型住宅及び一般住宅を配し、雫石川沿いに多目的広場及び歩行者専用道路を整備する。) 目標3: 安全・安心な「まち」をつくる。(安全・安心に通行できる歩行者空間を確保するため防犯対策を行う。)	地区内人口	1,293	1,500	1,667
	開発用地利用率	43.5	70.0	66.3
	来街者数	8,452	10,142	11,047
	盛岡駅西通二丁目における犯罪件数	32	—	26



まちの課題の変化	<ul style="list-style-type: none"> 盛岡駅東西自由通路整備による利便性の向上や土地整理事業による良質な住宅地の形成等、地区の魅力の向上により、アミューズメント施設や事業所、マンション等も立地された。 歩行者専用道路や高架下道路の歩行者空間に防犯カメラや緊急警報装置を設置することにより、犯罪抑止効果が生まれ、犯罪件数が減少した。
今後のまちづくりの方策(改善策を含む)	<ul style="list-style-type: none"> 地区内の施設の維持管理を適正に行う等、地区の魅力の継続と創出を行い、来街者の増加を図る。 安全・安心対策の機器は設置されたので、今後は来街者及び地区住民の意識を向上させる。 大規模画地販売のため、一層のPR強化を行う。 ポスター等による啓蒙活動やパトロールの強化等により、迷惑行為の撲滅に努める。 施設等の利用基準を定め、より多くの方々に適正に利用していただき、地区の魅力アップに努める。